

## 令和3年度 第2回学校評議員会 会議報告

1 期 日 令和4年2月10日(木) 13:27~14:53

2 会 場 花巻農業高等学校 生物科学科実習室

3 出席者 評議員 4名

学校関係者 校長 副校長 事務長

各分掌主任

計12名

### 4 意見を求めた事項

(1) 学校概況報告について

教務部、進路指導部、生徒指導部、農場部

(2) 学校評価の結果について

(3) 環境整備状況について

(4) スクールポリシーの策定について

### 5 意見

- ◎ 家庭学習時間や読書習慣の定着は、小中学校からの学習習慣でもあるので大変難しい課題である。
- ◎ 学校評価の総合評価で花農に入学して良かった。入学させてよかったが90%を超えていることはとてもよい結果である。
- ◎ 今の生徒たちは様々なことに対応しなければならず、時間もなく、大変だと感じる。子どもの数も少なくなって今後のことをよく考えなければならないと実感した。
- ◎ 花農の生徒は挨拶ができる方と感じている。素直すぎるぐらい素直である。声をかければ返してくれる。このまま育ててほしい。大人からも声をかけてほしい。
- ◎ スクールポリシーはとてもわかりやすく中学生も理解しやすいものである。今後は推薦条件などに含まれるようになっていくのか。志望理由も書きやすくなり、目的意識がはっきりした生徒が受検するようになるのは花農にとってもとても良いことである。
- ◎ 農業高校なので農業に魅力を感じてもらえる生徒をつくってもらいたい。

Q1 Classiの使い方について、宿題とすることができるのか、週当たりの使用時間や費用面、その効果などを教えてほしい。

A1 費用は保護者負担で行っている。保護者との連絡用や学習で用いるための教材として使用。保護者は生徒の学習時間が把握でき、生徒は自分の端末でいつでも取り組むことができる。教員は課題のチェックや採点に時間を取られることなく、個別の指導や全体の教材研究に時間をかけることができる。付属のドリルを週末課題として正答率で基準点を設定して、すべての生徒が到達できるように工夫している。生徒の基礎学力が上

がってきているというデータがあるが、今後3年間の変化を検証する必要がある。

Q2 生徒のあいさつについて、「できていない」との保護者の意見があったが、実際はどのように捉えているか。他校と比べてどうか。

A2 校内では挨拶をよく行っている方と捉えているが、校外に出ても行われているかはわからない。教員は生徒に声をかけるので、かけられないとあいさつしない生徒もいるかもしれない。これから自信をもっていつでも心から挨拶をできるように育てていきたい。

Q2 部活動の未加入生徒の状況はどうか。放課後の過ごし方はどのようにしているのか。

A2 各学年2名が未加入である。部活動以外でも本校は農業クラブ活動など活躍できるものがあるので何かしら夢中になれるものが見つけられるのではないかと考えている。

Q3 花巻市では新規就農者に補助を出して農家を援助している。そのような志をもった若い農家を育てれば、成果が上がったとみえるのではないか。

A3 本校でも農業法人に就職する生徒はいる。長い目で育てることを考えると、ほとんどが県内で就職するので農業の地盤があれば、将来は地元での就農も期待している。農業大学校を目指している生徒は経験と知識を身に付けて将来就農してほしいと期待している。